

おめでた・おくやみ (敬称略) 1月16日～2月15日

出生

山崎 陽翔 (浩人・白 沢)
佐野 瑚拍 (智則・吉里吉里四)

婚姻

藤原 英志 (吉里吉里四)
千葉 美聖

死亡

佐々木 ミキ (89・白 沢) 1/16
小國 和男 (78・安渡三) 1/22
東谷 健次郎 (88・吉里吉里二) 1/30
道又 勇 (101・桜木町) 2/1
佐藤 スエ (82・浪 板) 2/3
祝田 セツ (92・花輪田) 2/3

田中 ユキ (87・安渡三) 2/4
高田 康子 (86・梶 内) 2/9
大砂賀 誠一 (75・吉里吉里二) 2/11
三浦 昇次 (92・前 段) 2/12
芳賀 ユキ子 (76・吉里吉里一) 2/13

※大槌町役場に届出を提出した方で、広報掲載を希望した方のみ掲載しております。

測定結果

▶最終処分場放流水の水質について

2月2日に採水した、一般廃棄物最終処分場放流水の水質分析結果と放射性物質濃度測定結果について、基準値を超える項目はありませんでした。

☎ リサイクルセンター

TEL 0193-42-7570

3.11 あの日から未来へ



よこはま たかし
横濱 隆士さん

昭和35年6月14日～
平成23年3月11日
(享年50歳)
大槌町末広町

われませんが、お寺での3人の目撃情報はありません。

ご遺族より

周囲からの人望厚く

子どものころから人当たりが良く芯がしっかりした人でした。周囲からの人望が厚く、小学校と高校では生徒会長を務めました。運動神経が良く、中学校と高校では剣道部部長を務めました。高校からはギターも始め、「にしよっこ」というグループで、ミニ・コンサートを高校で開きました。

職場で頼りにされた人

仕事熱心、活動的で、休みの日でもほとんど家にいない人でした。仕事はいつも帰りが遅く、わらび学園の利用者の家族や職員から「横濱さんがいるから助かっている」とよく頼られました。わらび学園の木工作品は、大人にも子どもにも愛され、学園虎舞はわらび学園の行事で代表作になりました。園生への合図のために吹くホイッスルの音が耳に残っています。

家では面白くて子煩悩なお父さん

空気が重い時は冗談を言って場を和ませてくれました。冗談を仕入れてきては娘に披露することもありました。親の前でも世間でも肩を張って生きていたので、家ではリラックスしていたのかもしれませんが、どんなに忙しくとも、年に1回から2回は必ず家族旅行に連れて行ってくれました。ひな祭り、クリスマス、誕生日など家での娘のイベントにも忙しい時間を割いて、必ず盛り上げてくれました。平成22年、娘の舞台を観に行った京都旅行が一番の思い出です。

伝えたいこと

「真面目で負けず嫌い、大らかでユーモアがあり、優しく人への気配りができた人。いつもあなたの周りにはたくさんの仲間がいたね。おかげで今でも皆に助けられています。ありがとう。あなたの背中を千尋はちゃんと見ていますよ、安心して下さい。いつも優しく、家族を愛してくれてありがとう。たくさんの幸せをありがとう。これからも私たちを見守っててください」

横濱夏代さん (妻)、横濱千尋さん (長女)
(平成27年12月)

人生のあゆみ

末広町で2人きょうだいの長男として生まれ、大槌小学校、大槌中学校、大槌高校、東北福祉大学を卒業しました。わらび学園の開所とともに生活指導員として勤務し、休日に関係なく園生と家族のために奮闘しました。中学時代から始めた剣道は社会人でも続け、5段の段位を持っていました。24歳の時に岩手県青年大会剣道の部で個人戦優勝、27歳の時には全国青年大会剣道の部に次鋒として出場しました。大槌剣友会事務局長も務め、スポーツ少年団で後進の育成にも尽力しました。青年大会を機に大槌町青年団体連絡協議会に入会し、会長を務めました。37歳の時には第17回全国豊かな海づくり大会の千日前イベントで、大槌町青年集団「波工房」スタッフとして、初公演「あしたの海に」を成功させました。波工房では、事務局、音響、照明などを務めました。28歳の時に夏代さんと結婚し、翌年、長女の千尋さんを授かりました。震災前は、両親と家族の5人で暮らしており、意欲的に仕事、地域活動、スポーツを続けていました。

震災時の状況 (典夫さん、都美子さん、隆士さん)

地震が起こった時は、典夫さん、都美子さん、隆士さんの3人で自宅にいました。隆士さんはその日、体調を悪くして仕事を休んでいましたが、寝込んでいる感じではなく外には出られる状態でした。その後、近所の人々が声をかけに行くと、家には鍵がかかっており、すでに避難していたと思われます。家族の避難所は江岸寺の高台と決めていたので、江岸寺に避難したと思

☎ 協働地域づくり推進課 TEL 0193-42-8718

教育委員会事務局 学務課・生涯学習課が役場2階へ移転しました

3月1日から、学務課・生涯学習課の執務室を大槌町中央公民館2階から大槌町役場2階へ移転しました。

〈申請などについて〉

- 学務課・生涯学習課窓口での申請など
3月からは移転先(大槌町役場2階)で受け付けます。
- 中央公民館および各運動施設の申請など
これまで通り中央公民館で手続きできます。

〈所在地・連絡先〉 お間違いないようご注意ください。

■大槌町教育委員会事務局 学務課
(令和4年3月1日から)
○所在地 大槌町上町1-3 (大槌町役場2階)
○連絡先 TEL 0193-42-6100 FAX 0193-42-2400

■大槌町教育委員会事務局 生涯学習課
(令和4年3月1日から)
○所在地 大槌町上町1-3 (大槌町役場2階)
○連絡先 TEL 0193-42-2300 FAX 0193-42-2400

4月1日から大槌町中央公民館、大槌町城山公園体育館は指定管理者による管理に移行します

移行後においても受付窓口などに変更はありません。これまでどおり中央公民館窓口で受付を行うことができます。

- 電話番号 0193-42-3030 (変更なし)
- 指定管理者 株式会社 大安

☎ 生涯学習課 TEL 0193-42-2300

休日当番医のお知らせ [釜石医師会]

日程	当番医 / 所在地・電話番号
3 / 13 (日)	小笠原内科クリニック (内) 釜石市上中島 3-2-20 TEL 0193-25-2580
3 / 20 (日)	釜石ファミリークリニック (内・脳外) 釜石市大渡町 3-15-26 TEL 0193-31-1616
3 / 21 (月)	植田医院 (内・小) 大槌町小鏡 23-23-1 TEL 0193-42-2130

日程	当番医 / 所在地・電話番号
3 / 27 (日)	藤井小児科内科クリニック (小・内) 大槌町小鏡 27-3-4 シーサイドタウンマスト2階 TEL 0193-42-7788
4 / 3 (日)	かまいしベイ眼科クリニック (眼) 釜石市港町2-1-1 イオンタウン釜石3階 TEL 0193-27-7311

休日当番医は、専門的な治療ではなく応急処置が原則です。不要不急の休日の受診は避けましょう。適切な休日当番医の利用をお願いします。※入院が必要な場合は、県立釜石病院またはせいてつ記念病院が対応します。

休日当番歯科医のお知らせ [釜石歯科医師会]

日程	歯科医院 / 所在地・電話番号
3 / 13 (日)	歯科福成医院 釜石市新町 5-15 TEL 0193-25-0105
3 / 20 (日)	かつし歯科医院 釜石市甲子町 10-1-10 TEL 0193-25-2785

日程	歯科医院 / 所在地・電話番号
3 / 27 (日)	三浦歯科クリニック 釜石市平田 3-29-9 TEL 0193-55-6480

■診療日 毎週日曜日 ■診療時間 9:00～12:00

☎ 健康福祉課 TEL 0193-42-8716

県立大槌病院外来のお知らせ 時間外・土日・祝日は完全休診です

- 内科 月曜日～金曜日 [午前]
- 整形外科 月曜日 7日・28日 [午前] / 14日 [午後]
- 皮膚科 28日 [午前]
- 外科 月曜日～金曜日 [午前]
- 眼科 月曜日・木曜日 [午後]

一般葬から家族葬・社葬等ご要望に応じて承ります。

新町家族葬会館 新町通夜会館

博英典礼 仏壇・仏具・慶弔花環・葬儀一式・霊柩運送

当会館での葬儀費用の全額*を各種クレジットカードでお支払いできます。
※お布施は除く

24時間年中無休

〒028-1121 大槌町小鏡26-164-15 (花輪田) TEL 0193-42-7617 FAX 42-3767